

魅力的な県立高校づくりのための アンケート調査実施結果（速報）

宮城県教育委員会

■ 調査の概要

<調査の目的>

魅力的な県立高校づくりのため、県内で学ぶ中学生、高校生とその保護者を対象にアンケート調査を実施したもの。

<調査対象>

宮城県内の国立・公立・私立中学1年生から高校3年生の生徒とその保護者

<調査方法>

Web上でのアンケートフォームを活用して実施(回答は任意)。
各学校経由で生徒とその保護者に周知、あわせて県ホームページにて公開。

<実施期間>

令和6年7月2日から令和6年7月31日

<目次>

- ・P3～5 調査項目一覧、基礎データ(回答数等)
- ・P6 通いたい(子どもを通わせたい)高校・課程
- ・P7 高校で学びたい(子どもを学ばせたい)学科とその理由
- ・P8 高校進学時に重視する(した)こと
- ・P9～10 進学したい(してほしい)高校は自宅から通える範囲にあるか、(許容できる)通学時間
- ・P11～13 高校卒業後の進路とその理由、就きたい(子どもに就いてほしい)職業分野とその理由
- ・P14～15 子どもを今の高校に進学させて良かったか、学校生活の満足度
- ・P16 今の学びが将来の進路に繋がっている実感の有無
- ・P17 学校規模
- ・P18～21 自由記述(より良い高校、学校生活にするアイデア)

調査の概要

<調査項目>

■ 生徒

	中学生		高校生
1	居住エリア	1	居住エリア
2	学年	2	学年
3	通いたい高校（公立・私立・国立）	3	通っている高校（公立・私立）
4	通いたい高校の課程	4	通っている高校の課程
5	高校で学びたい学科	5	通っている高校の学科
6	上記の理由	6	通っている高校の圏域
7	高校進学時に重視すること	7	通学時間（片道）
8	進学したい高校は自宅から通える範囲にあるか	8	高校進学時に重視したこと
9	許容できる通学時間（片道）	9	高校は入学前後でイメージに違いはあるか
		10	学校生活に満足しているか
		11	上記の理由（肯定的回答）
		12	上記の理由（否定的回答）
		13	今の学びが将来の進路につながっていると実感はあるか
		14	上記の理由（肯定的回答）
		15	上記の理由（否定的回答）
10	高校卒業後の進路	16	高校卒業後の進路
11	上記の理由（※回答任意）	17	上記の理由（※回答任意）
12	就きたい職業分野	18	就きたい職業分野
13	上記の理由（※回答任意）	19	上記の理由（※回答任意）
14	よりよい高校へのアイデア（※自由記述）	20	よりよい学校生活へのアイデア（※自由記述）

調査の概要

<調査項目>

■ 保護者

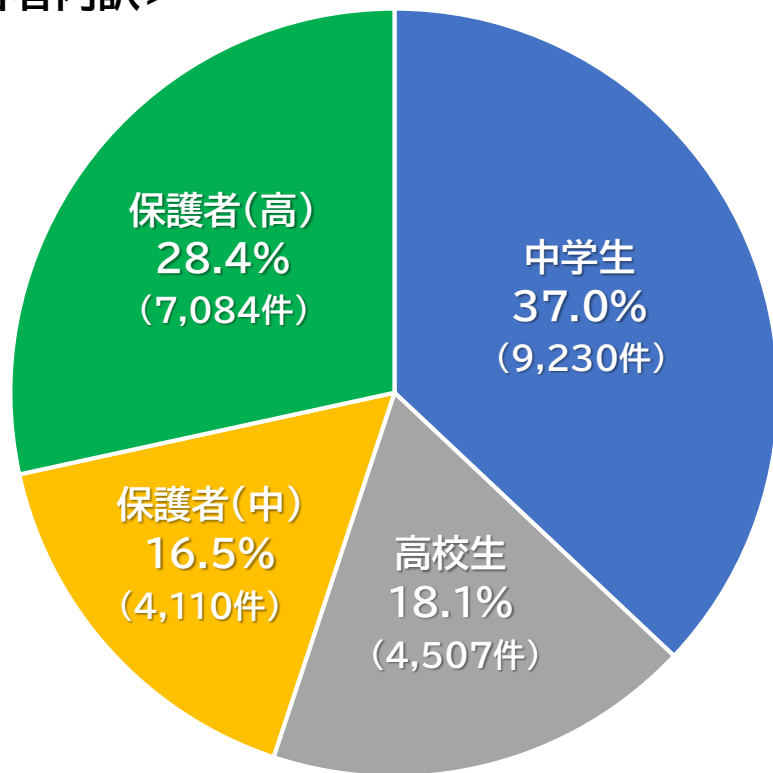
	中学生の保護者		高校生の保護者
1	居住エリア	1	居住エリア
2	子どもの学年	2	子どもの学年
3	子どもを通わせたい高校（公立・私立・国立）	3	子どもに通っている高校（公立・私立）
4	子どもを通わせたい高校の課程	4	子どもに通っている高校の課程
5	子どもを高校で学ばせたい学科	5	子どもに通っている高校の学科
6	上記の理由	6	子どもに通っている高校の圏域
7	子どもの高校進学時に重視すること	7	子どもの通学時間（片道）
8	子どもに進学してほしい高校は自宅から通える範囲にあるか	8	子どもの高校進学時に重視したこと
9	子どもの進学にあたり許容できる通学時間（片道）	9	子どもが今の高校に進学してよかったと思うか
		10	子どもが通う学校に満足していること
		11	子どもが通う学校で満足していないこと
10	子どもの高校卒業後の進路	12	子どもの高校卒業後の進路
11	子どもに就いてほしい職業分野	13	子どもに就いてほしい職業分野
12	適正な学校規模	14	適正な学校規模
13	よりよい高校へのアイデア（※自由記述）	15	よりよい学校生活へのアイデア（※自由記述）

結果概要:回答数

<回答数>

24,931件 (参考)R5学校基本調査における中学1年生から高校3年生の生徒数:約12万人

<回答者内訳>



<学年別内訳>

学年	回答数	割合
中学1年生	3,089	12.4%
中学2年生	3,241	13.0%
中学3年生	2,900	11.6%
高校1年生	1,818	7.3%
高校2年生	1,550	6.2%
高校3年生	1,127	4.5%
中学1年生保護者	1,279	5.1%
中学2年生保護者	1,423	5.7%
中学3年生保護者	1,408	5.6%
高校1年生保護者	2,635	10.6%
高校2年生保護者	2,242	9.0%
高校3年生保護者	2,184	8.8%
その他※	35	0.1%
計	24,931	100.0%

【高校生内訳】

	全日制	定時制	通信制	計
公立	4,248	77	76	4,401
私立	80	4	22	106
計	4,328	81	98	4,507

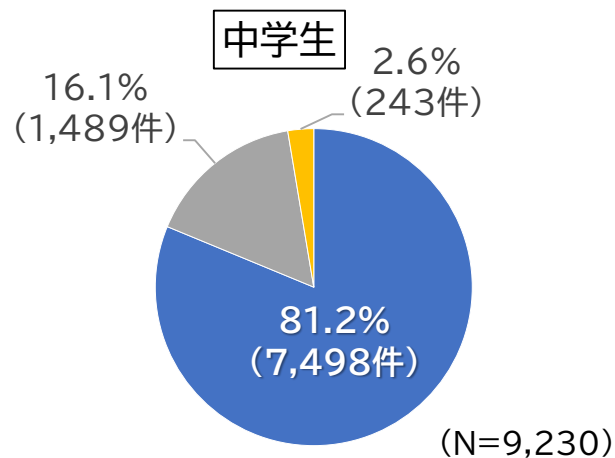
【保護者(高)内訳】

	全日制	定時制	通信制	計
公立	6,701	38	60	6,799
私立	233	1	51	285
計	6,934	39	111	7,084

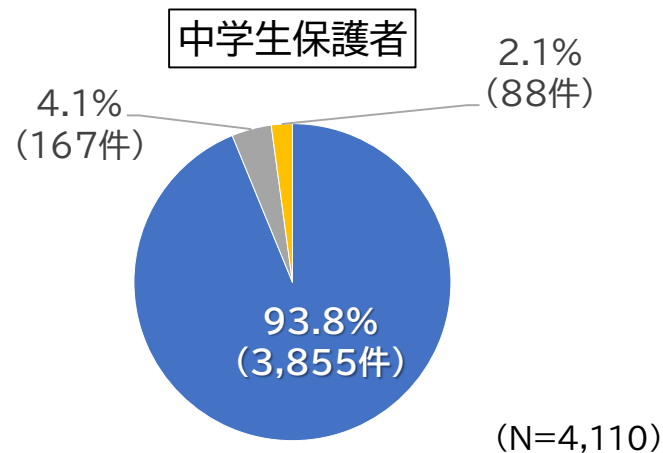
※「その他」は定時制、通信制で4年以上在籍の方
 ※割合については小数点以下第2位を四捨五入の関係で
 合計が一致しない場合があります(以降同じ)

結果概要:通いたい(子どもを通わせたい)高校・課程

<通いたい(子どもを通わせたい)高校>

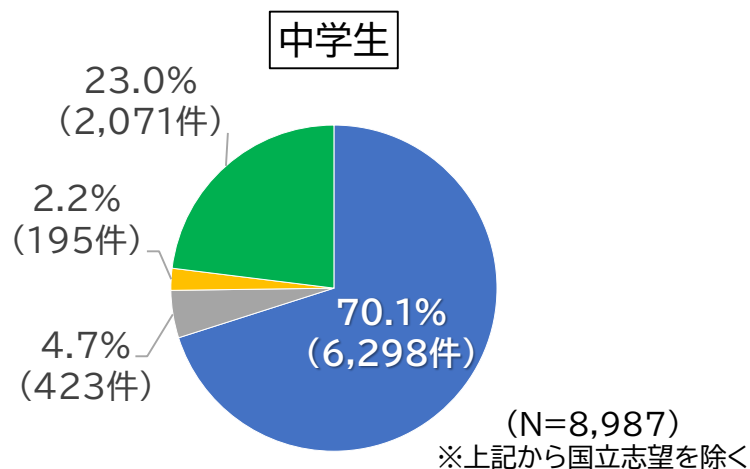


■公立 ■私立 ■国立

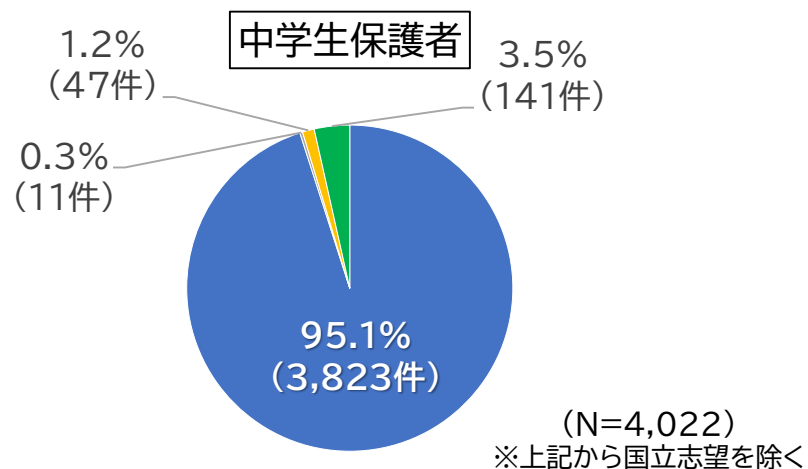


■公立 ■私立 ■国立

<通いたい(子どもを通わせたい)課程>



■全日制 ■定時制 ■通信制 ■分からない



■全日制 ■定時制 ■通信制 ■分からない

結果概要：高校で学びたい(子どもを学ばせたい)学科

<高校で学びたい(子どもを学ばせたい)学科>

	中学生		保護者	
	回答数	割合	回答数	割合
①普通科	4,315	62.4%	2,561	67.0%
②農業系	131	1.9%	45	1.2%
③工業系	473	6.8%	286	7.5%
④商業・ビジネス系	233	3.4%	160	4.2%
⑤水産系	51	0.7%	4	0.1%
⑥家庭系	88	1.3%	27	0.7%
⑦看護系	171	2.5%	71	1.9%
⑧福祉系	69	1.0%	33	0.9%
⑨理数系	197	2.8%	117	3.1%

	中学生		保護者	
	回答数	割合	回答数	割合
⑩体育系	473	6.8%	67	1.8%
⑪美術系	205	3.0%	55	1.4%
⑫外国語系	100	1.4%	48	1.3%
⑬災害科学系	33	0.5%	10	0.3%
⑭国際系	48	0.7%	55	1.4%
⑮総合学科	85	1.2%	121	3.2%
⑯その他	244	3.5%	163	4.3%
計	6,916	100.0%	3,823	100.0%

まだ決まっていない、本人の希望を応援する等との回答が多かった

<その理由>

	中学生		保護者	
	回答数	割合	回答数	割合
①興味・関心があるから	2,450	35.4%	513	13.4%
②将来の生き方や希望する職業に役立ちそうだから	2,513	36.3%	1,522	39.8%
③資格取得に必要なだから	160	2.3%	60	1.6%
④大学など進学に必要なだから	920	13.3%	1,235	32.3%
⑤家族や中学校の先生が勧めるから	304	4.4%	—	—
⑥通える学校にその学科しかないから	241	3.5%	182	4.8%
⑦その他	328	4.7%	311	8.1%
計	6,916	100.0%	3,823	100.0%

※回答数は公立・私立志望かつ全日制・定時制・通信制を回答したものであり、国立志望または、公立・私立志望であっても課程を分からないと回答したものは除く

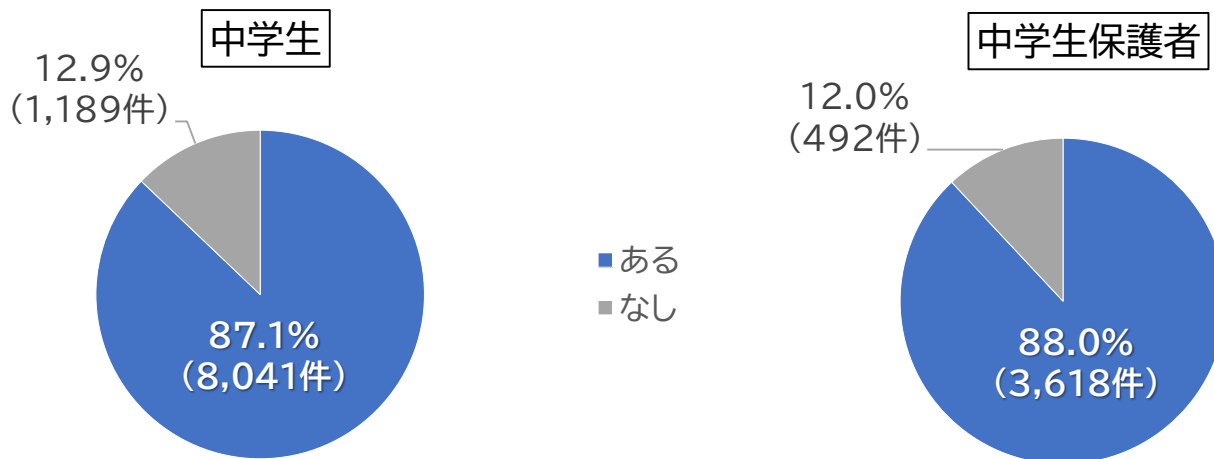
■ 結果概要：高校進学時に重視する(した)こと(選択式(3つまで))

<高校進学時に重視する(した)こと>

	中学生		中学生保護者		高校生		高校生保護者	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①学科	2,404	26.0%	733	17.8%	1,055	23.4%	1,509	21.3%
②卒業後の進路(進学)	3,021	32.7%	2,170	52.8%	1,392	30.9%	2,905	41.0%
③卒業後の進路(就職)	1,581	17.1%	707	17.2%	414	9.2%	475	6.7%
④自分の学力と合っていること	4,086	44.3%	2,266	55.1%	2,393	53.1%	4,044	57.1%
⑤授業・学習指導	1,251	13.6%	744	18.1%	339	7.5%	670	9.5%
⑥部活動	3,219	34.9%	656	16.0%	773	17.2%	1,294	18.3%
⑦学校行事	1,603	17.4%	58	1.4%	434	9.6%	249	3.5%
⑧立地(通学のしやすさ)	1,849	20.0%	1,690	41.1%	1,141	25.3%	2,358	33.3%
⑨通学時間	1,270	13.8%	653	15.9%	926	20.5%	1,347	19.0%
⑩校風	1,184	12.8%	586	14.3%	696	15.4%	1,292	18.2%
⑪学費などの経済的負担	1,026	11.1%	969	23.6%	349	7.7%	964	13.6%
⑫資格取得	682	7.4%	236	5.7%	326	7.2%	393	5.5%
⑬家族や中学校の先生の勧め	458	5.0%	54	1.3%	410	9.1%	302	4.3%
⑭先輩や友人の勧め	413	4.5%	17	0.4%	148	3.3%	138	1.9%
⑮その他	176	1.9%	68	1.7%	121	2.7%	194	2.7%
計	9,230	—	4,110	—	4,507	—	7,084	—

結果概要:進学したい(してほしい)高校は自宅から通える範囲にあるか

<進学したい(してほしい)高校は自宅から通える範囲にあるか>

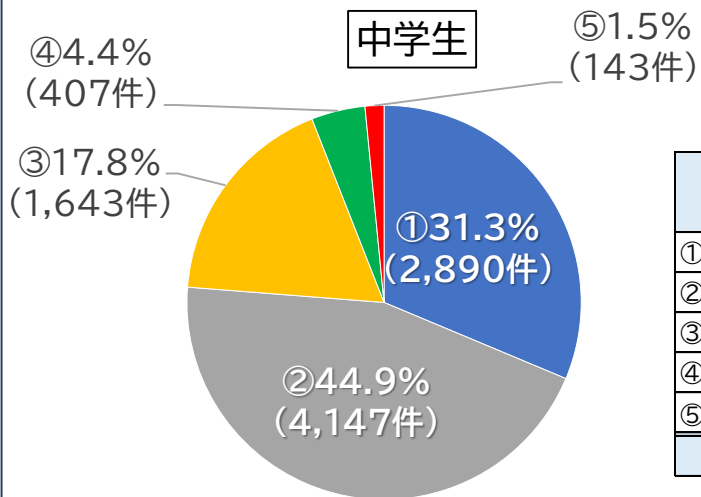


<進学したい(してほしい)高校は自宅から通える範囲にあるか・地区別> ※地区は回答者の居住エリア

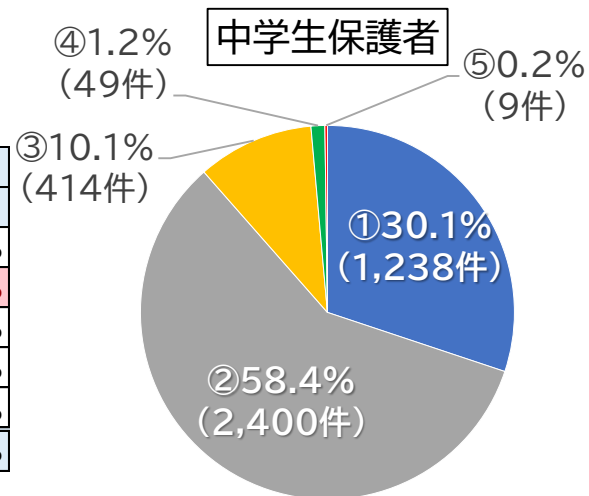
地区	中学生					中学生保護者				
	ある		なし		計	ある		なし		計
南部	1,545	89.8%	175	10.2%	1,720	480	88.1%	65	11.9%	545
中部	3,764	88.5%	487	11.5%	4,251	1,969	89.8%	224	10.2%	2,193
大崎	1,393	84.4%	258	15.6%	1,651	725	86.3%	115	13.7%	840
栗原	215	81.4%	49	18.6%	264	51	82.3%	11	17.7%	62
登米	617	84.3%	115	15.7%	732	132	83.5%	26	16.5%	158
石巻	232	85.6%	39	14.4%	271	149	84.2%	28	15.8%	177
気仙沼	274	81.1%	64	18.9%	338	111	83.5%	22	16.5%	133
県外	1	33.3%	2	66.7%	3	1	50.0%	1	50.0%	2
計	8,041	87.1%	1,189	12.9%	9,230	3,618	88.0%	492	12.0%	4,110

結果概要：(許容できる)通学時間

<許容できる通学時間>

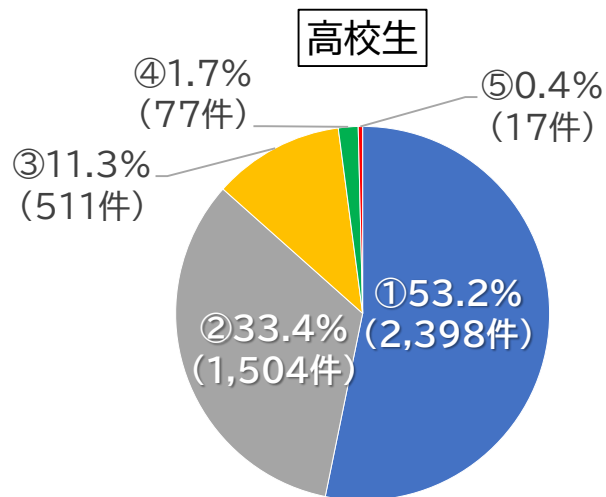


	中学生		中学生保護者	
	回答数	割合	回答数	割合
①片道30分以内	2,890	31.3%	1,238	30.1%
②片道1時間以内	4,147	44.9%	2,400	58.4%
③片道1時間半以内	1,643	17.8%	414	10.1%
④片道2時間以内	407	4.4%	49	1.2%
⑤片道2時間超	143	1.5%	9	0.2%
計	9,230	100.0%	4,110	100.0%

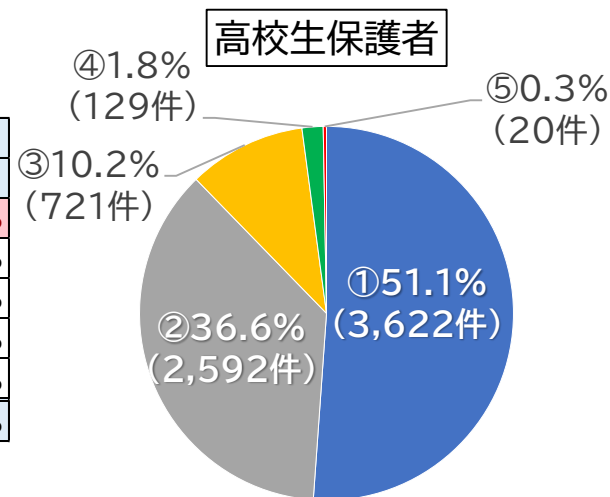


- ①片道30分以内
- ②片道1時間以内
- ③片道1時間半以内
- ④片道2時間以内
- ⑤片道2時間超

<通学時間>



	高校生		高校生保護者	
	回答数	割合	回答数	割合
①片道30分以内	2,398	53.2%	3,622	51.1%
②片道1時間以内	1,504	33.4%	2,592	36.6%
③片道1時間半以内	511	11.3%	721	10.2%
④片道2時間以内	77	1.7%	129	1.8%
⑤片道2時間超	17	0.4%	20	0.3%
計	4,507	100.0%	7,084	100.0%

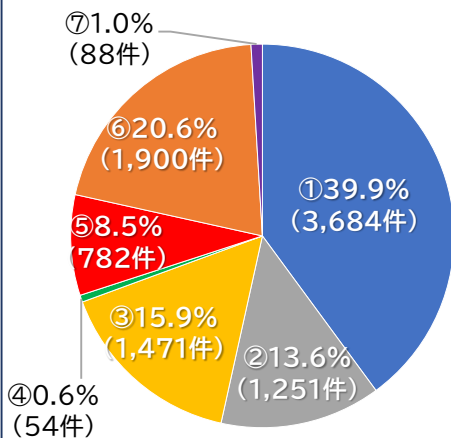


結果概要：高校卒業後の進路

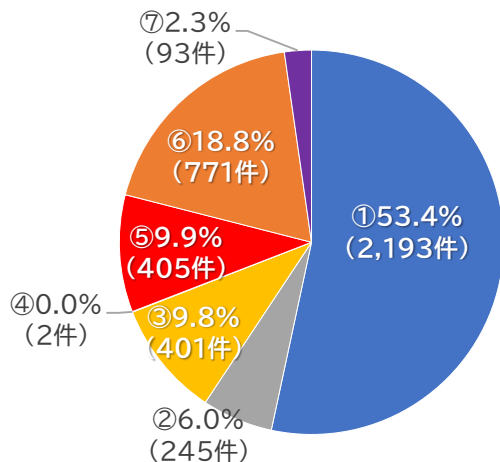
<高校卒業後の進路とその理由> ※理由は回答任意

	中学生		中学生保護者		高校生		高校生保護者						
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	中学生		高校生		
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
①大学・短大へ進学	3,684	39.9%	2,193	53.4%	2,674	59.3%	4,584	64.7%	1,230	15.8%	955	22.7%	
②専門学校へ進学	1,251	13.6%	245	6.0%	731	16.2%	705	10.0%	3,217	41.4%	1,962	46.6%	
③就職	1,471	15.9%	401	9.8%	724	16.1%	785	11.1%	398	5.1%	198	4.7%	
④自営(家業に従事など)	54	0.6%	2	0.0%	10	0.2%	4	0.1%	373	4.8%	149	3.5%	
⑤分からない	782	8.5%	405	9.9%	119	2.6%	323	4.6%	375	4.8%	198	4.7%	
⑥決めていない	1,900	20.6%	771	18.8%	221	4.9%	490	6.9%	263	3.4%	98	2.3%	
⑦その他	88	1.0%	93	2.3%	28	0.6%	193	2.7%	142	1.8%	110	2.6%	
									1,370	17.6%	451	10.7%	
									399	5.1%	89	2.1%	
計	9,230	100.0%	4,110	100.0%	4,507	100.0%	7,084	100.0%	計	7,767	100.0%	4,210	100.0%

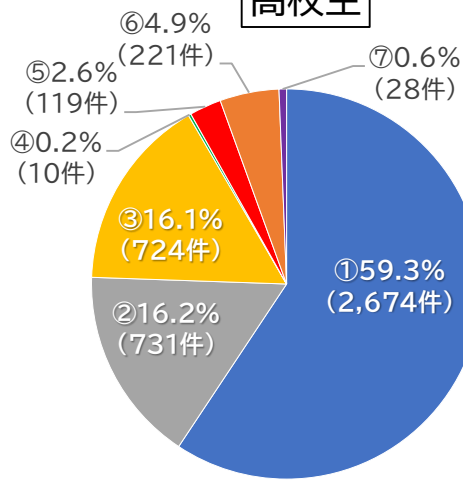
中学生



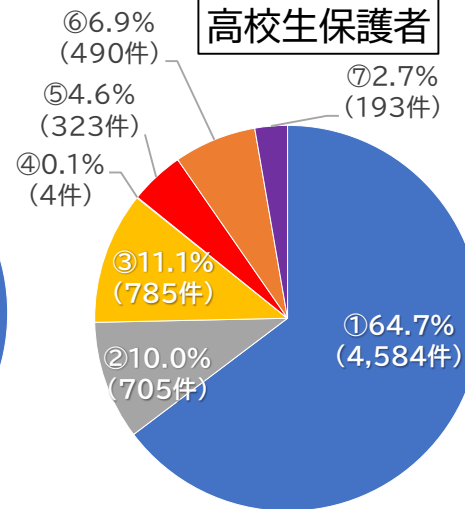
中学生保護者



高校生



高校生保護者



■①大学・短大へ進学 ■②専門学校へ進学 ■③就職 ■④自営(家業に従事など) ■⑤分からない ■⑥決めていない ■⑦その他

結果概要:就きたい(子どもに就いてほしい)職業分野

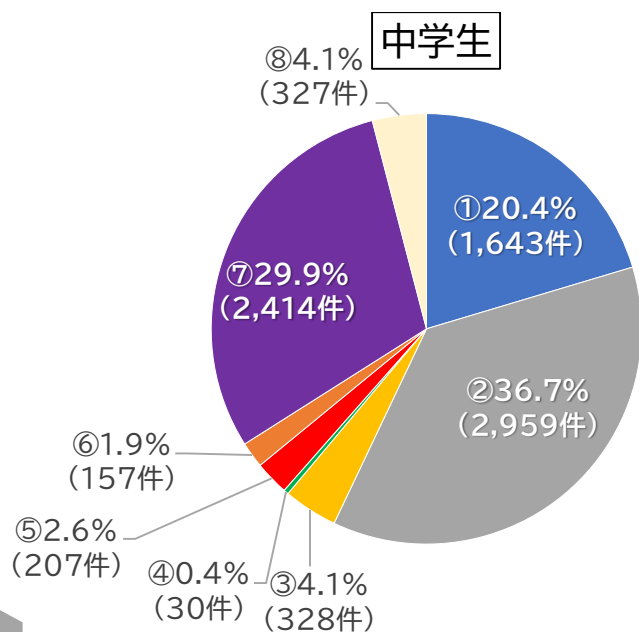
<就きたい(子どもに就いてほしい)職業分野>

	中学生		中学生保護者		高校生		高校生保護者	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①農業・林業	120	1.3%	27	0.7%	62	1.4%	86	1.2%
②漁業	79	0.9%	3	0.1%	14	0.3%	11	0.2%
③鉱業・採石業・砂利採取業	7	0.1%	2	0.0%	0	0.0%	2	0.0%
④建設業	268	2.9%	49	1.2%	112	2.5%	94	1.3%
⑤製造業	159	1.7%	64	1.6%	151	3.4%	105	1.5%
⑥電気・ガス・熱供給・水道業	80	0.9%	35	0.9%	36	0.8%	55	0.8%
⑦情報通信業	231	2.5%	119	2.9%	189	4.2%	218	3.1%
⑧運輸業・郵便業	45	0.5%	6	0.1%	33	0.7%	11	0.2%
⑨卸売業・小売業	44	0.5%	7	0.2%	50	1.1%	26	0.4%
⑩金融業・保険業 (例:銀行、保険会社など)	42	0.5%	15	0.4%	58	1.3%	40	0.6%
⑪不動産業・物品賃貸業	16	0.2%	2	0.0%	7	0.2%	8	0.1%
⑫学術研究、専門・技術サービス業 (例:弁護士、司法書士、公認会計士、税理士、経営コンサルタント、芸術家、写真家など)	308	3.3%	208	5.1%	214	4.7%	438	6.2%
⑬宿泊業・飲食サービス業	242	2.6%	23	0.6%	133	3.0%	65	0.9%
⑭生活関連サービス業・娯楽業 (例:理美容、旅行会社、冠婚葬祭、遊園地など)	391	4.2%	49	1.2%	191	4.2%	170	2.4%
⑮教育・学習支援業 (例:幼稚園教諭、学校教員、大学教授、学習塾など)	504	5.5%	173	4.2%	365	8.1%	435	6.1%
⑯医療・福祉(例:医師、看護師、保健師、保育士、介護福祉士など)	990	10.7%	429	10.4%	737	16.4%	962	13.6%
⑰複合サービス業 (例:郵便局、農協など)	4	0.0%	5	0.1%	4	0.1%	22	0.3%
⑱サービス業(他に分類されないもの) (例:神社、寺院、教会、宗教関係、自動車整備、警備、学術・文化団体、政治団体など)	149	1.6%	36	0.9%	103	2.3%	71	1.0%
⑲公務(他に分類されるものを除く) (例:国家公務員、裁判所職員、県職員、市町村職員など)	419	4.5%	476	11.6%	395	8.8%	1,099	15.5%
⑳上記以外	1,756	19.0%	178	4.3%	575	12.8%	357	5.0%
㉑まだ決めてない	3,376	36.6%	2,204	53.6%	1,078	23.9%	2,809	39.7%
計	9,230	100.0%	4,110	100.0%	4,507	100.0%	7,084	100.0%

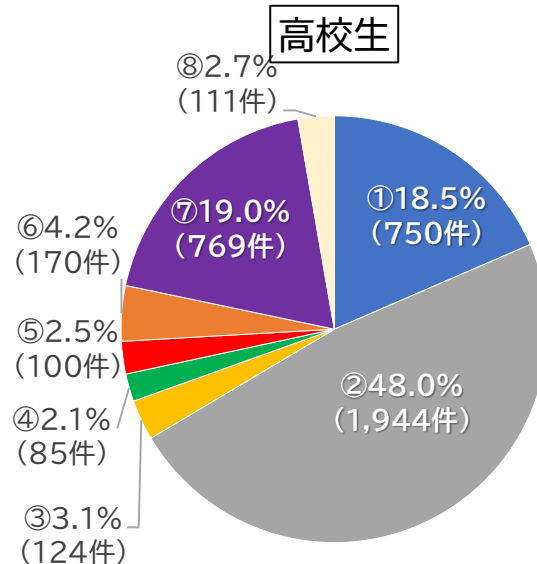
結果概要:就きたい(子どもに就いてほしい)職業分野

<その理由> ※回答任意

	中学生		高校生	
	回答数	割合	回答数	割合
①自分の能力・個性が活かせるから	1,643	20.4%	750	18.5%
②仕事内容に興味があるから	2,959	36.7%	1,944	48.0%
③小・中学校の授業や活動等で考えるきっかけがあったから	328	4.1%	124	3.1%
④高校の授業や活動等で考えるきっかけがあったから	30	0.4%	85	2.1%
⑤親の勧め	207	2.6%	100	2.5%
⑥地元・社会に貢献したいから	157	1.9%	170	4.2%
⑦分からない	2,414	29.9%	769	19.0%
⑧その他	327	4.1%	111	2.7%
計	8,065	100.0%	4,053	100.0%

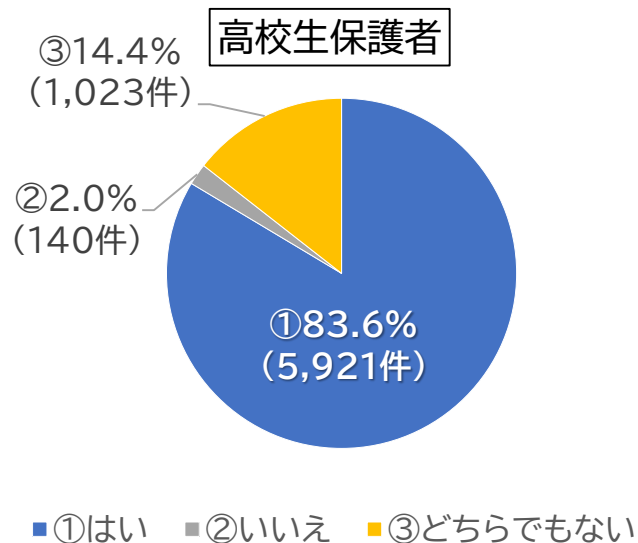


- ①自分の能力・個性が活かせるから
- ②仕事内容に興味があるから
- ③小・中学校の授業や活動等で考えるきっかけがあったから
- ④高校の授業や活動等で考えるきっかけがあったから
- ⑤親の勧め
- ⑥地元・社会に貢献したいから
- ⑦分からない
- ⑧その他



結果概要:子どもを今の高校に進学させて良かったか

<子どもを今の高校に進学させて良かったか>



<子どもが通う高校で満足していること(していないこと)選択式(2つまで)>

満足していること	回答数	割合
①授業・学習指導	2,349	33.2%
②部活動	1,795	25.3%
③学校行事	799	11.3%
④立地(通学のしやすさ)	1,707	24.1%
⑤通学時間	1,126	15.9%
⑥校風	1,175	16.6%
⑦学費などの経済的負担	1,030	14.5%
⑧資格取得	465	6.6%
⑨学校の先生	588	8.3%
⑩友人関係	1,798	25.4%
⑪満足していない	193	2.7%
回答者計	7,084	-

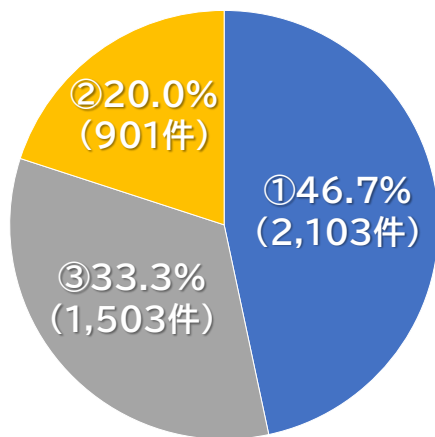
満足していないこと	回答数	割合
①授業・学習指導	891	12.6%
②部活動	866	12.2%
③学校行事	217	3.1%
④立地(通学のしやすさ)	1,175	16.6%
⑤通学時間	807	11.4%
⑥校風	287	4.1%
⑦学費などの経済的負担	461	6.5%
⑧資格取得	392	5.5%
⑨学校の先生	570	8.0%
⑩友人関係	352	5.0%
⑪満足している	2,676	37.8%
回答者計	7,084	-

結果概要：学校生活の満足度

<高校は入学前後でイメージに違いはあるか>

高校生

(N=4,507)



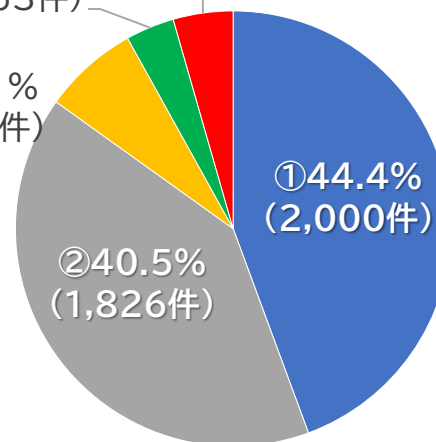
■①はい ■②いいえ ■③どちらでもない

<あなたは今の学校生活に満足していますか>

高校生

④3.6% (163件)
⑤4.4% (200件)

③7.1% (318件)



■①はい
■②どちらかといえばはい
■③どちらかといえばいいえ
■④いいえ
■⑤どちらでもない

学校生活に満足しているかどうかの設問のうち

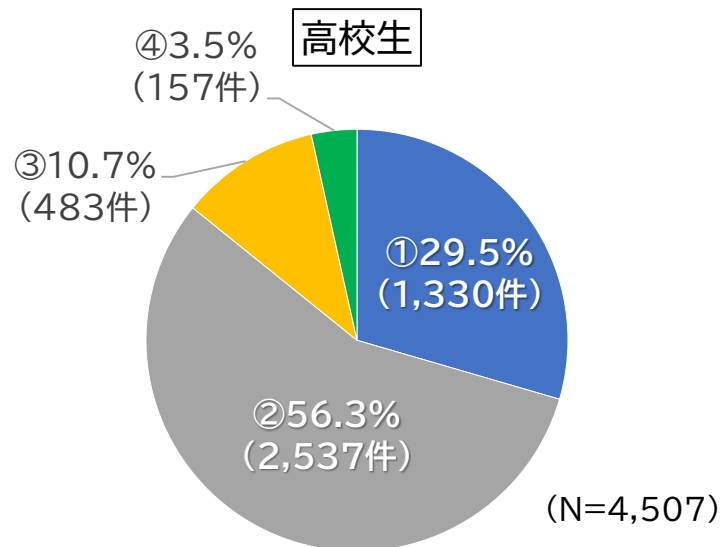
<①・②と回答した生徒の理由>

	回答数	割合
①授業・実習が充実している・楽しい・自分に合っている	1,441	37.7%
②部活動に満足	754	19.7%
③校外活動が充実している	101	2.6%
④先生との相性が良い	110	2.9%
⑤友人関係などがうまくいっている	1,329	34.7%
⑥その他	91	2.4%
計	3,826	100.0%

<③・④と回答した生徒の理由>

	回答数	割合
①授業・実習が物足りない・つまらない・ついていけない	171	35.6%
②部活動に不満	53	11.0%
③校外活動が不足している	14	2.9%
④先生との相性が良くない	39	8.1%
⑤友人関係などがうまく築けない	127	26.4%
⑥その他	77	16.0%
計	481	100.0%

結果概要：今の学びが将来の進路につながっている実感はあるか



- ①実感できている
- ②どちらかといえば実感できている
- ③どちらかといえば実感できていない
- ④実感できていない

<①・②と回答した生徒の理由>

	回答数	割合
①就職につながる授業・実習ができているから	745	19.3%
②進学につながる授業・実習ができているから	2,689	69.5%
③資格取得につながる授業・実習ができているから	371	9.6%
④その他	62	1.6%
計	3,867	100.0%

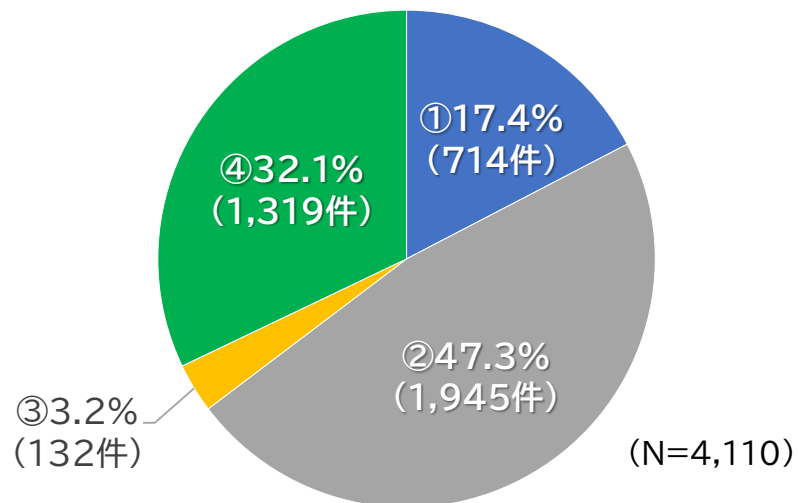
<③・④と回答した生徒の理由>

	回答数	割合
①就職につながる授業・実習ができていないから	158	24.7%
②進学につながる授業・実習ができていないから	291	45.5%
③資格取得につながる授業・実習ができていないから	97	15.2%
④その他	94	14.7%
計	640	100.0%

結果概要：高校の学校規模

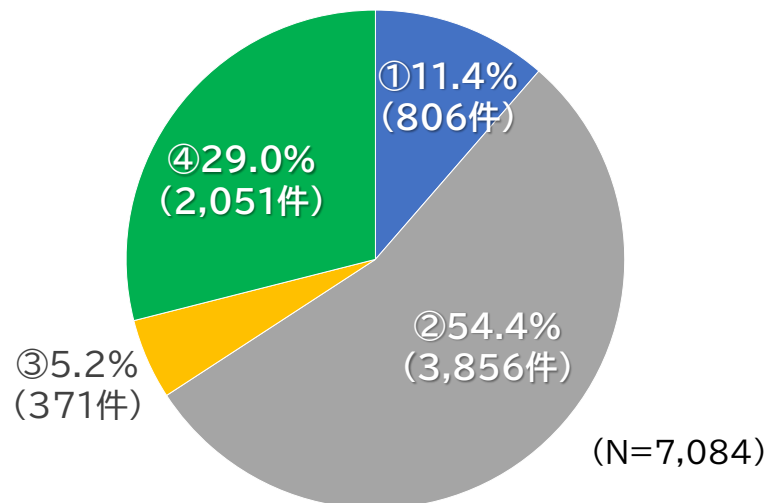
<1学級40人としたときに、お子様をどのくらいの規模の学校に通わせたいか>

中学生保護者



- ①小規模(1学年3学級以下)
- ②中規模(1学年4~6学級)
- ③大規模(1学年7学級以上)
- ④何学級でもよい

高校生保護者



- ①小規模(1学年3学級以下)
- ②中規模(1学年4~6学級)
- ③大規模(1学年7学級以上)
- ④何学級でもよい

■ 結果概要: よりよい高校、学校生活にするアイデア(自由記述の主な内容) (1/4)

<将来の学び、授業に関すること(約1,000件)>

- 将来につながられるように職業の専門家に直接教わる学校に行きたい。(中学生)
- 学校の専門分野以外でも他の学校や法人と連携してしっかりと学べる学校。(中学生)
- 自分の得意教科が重点的に学べる仕組みなどがあると、他の教科の成績に関わらず、自分がより好きなことを伸ばせるので、それを実現できるような選択が出来る制度等を取り入れられる高校を作って欲しいです。(高校生)
- 習ったことが自分の日常や身の周りに、どんな風につながりがあるのかを感じられるといいなと思います。子どもたちが共感できる具体例や、実際に体験できる施策など。こんな勉強は社会に出たら役に立たないんじゃないの、という思いを減らせたらいいいと思います。(高校生保護者)

<職業体験・実習、キャリア教育に関すること(約300件)>

- 実践や外部とのコンタクトが足りない。就職に向けての具体的な実践や体験をする場や機会、講演などを多く取り入れて総合学科のように色んな授業の選択ができ色々な生徒との交流ができる高校が理想です。(中学生)
- 職場体験が豊富で、未来の仕事に向けて積極的に学べたり、将来役にたつ能力を身につけることができる高校があれば行きたいです。(中学生)
- 地域の特性に合わせた体験学習や、社会貢献ができる校外学習(例えばフリマ出店や地域イベント等に生徒が企画・運営を行う等)を積極的に取り入れてほしい。不登校、病欠、交通障害等、学校に行けなくても授業を受ける形態をもっと柔軟に簡単に対応してほしい。(中学生保護者)
- キャリア教育の充実(ロールモデルとなるようなOBOGのキャリアインタビュー・他学年との交流など)、生徒の主体的な活動がある学校(中学生保護者)
- 地元企業への就職率を上げるために、職場体験や職場訪問などの機会を増やして、いろんな職種があることや働くという事はどのような事なのかを、求人情報だけではなく目で見て感じてほしいです。地元で就職も楽しそうと前向きに考えられるような取組をしてほしいです。(高校生保護者)

■ 結果概要: よりよい高校、学校生活にするアイデア(自由記述の主な内容) (2/4)

<地域や社会との交流に関すること(約150件)>

- 地元の企業や人々と協力して、地域おこしのプロジェクトを企画し、実践できること。総合型選抜など、進学に活かせる経験になればと思います。(高校生)
- 社会と関わりが持てる学校が魅力です。商品をコラボして作成したり、以前テレビで見ましたが、高校生が自分達で土日に店を営業して商品や売り上げ管理をしたり。社会とタッグを組んで、高校生の自由な発想で社会に貢献できる学びをしてほしい。(中学生保護者)
- 卒業後地元に残りたいと思えるような地元企業との協力した授業や、その後の就職斡旋など地元の魅力を知ったり発信できるような取り組みがあるといいと思います。(高校生保護者)

<多様な学びに関すること(約150件)>

- 休んでしまった人も、通いたいけど通えない事情がある人もみんなが学べるように、リモートをしてくれたり、もっと勉強したい人のために休みの日も学校を開いたり、そういった生徒が通いやすく勉強しやすい高校に行きたい。努力をした分、得をえられる高校に行きたい。その高校らしい何かがあって欲しいと思う。(中学生)
- 少子化に伴い、人口の少ない市町の生徒は益々通学のハードルが高くなって来て入ることから、各地域にサテライト校を設けて、通えない学校の授業も地元に住ながら受けられる制度があると良いと思います。(中学生保護者)
- 複数の学科(専門科)があり、途中で転科しやすい学校であると良いと思います。例えば普通科であっても週1~2コマ専門科の授業を選択して受けられる体制を設けて、年次が上がる際に転科も選択できるような仕組みです。運営は大変になりますが、将来どんな仕事に就きたいか明確ではない生徒も、職業選択の幅を広げられるようになるのでしょうか?(中学生保護者)
- 学びの多様化学校を各学区に設置してほしい。広瀬高校が閉校し、その後新しい高校になるようですがそのようなタイプのクラスを各学校に設置してほしい。(中学生保護者)

■ 結果概要: よりよい高校、学校生活にするアイデア(自由記述の主な内容) (3/4)

<学科に関すること(約600件)>

- 「未来学科」みたいな、将来の職業について考えたり調べたり、色々な職種の職場体験させてもらったり、将来AIなどに変わってなくなってしまう仕事や残る仕事について考えたり、これから未来を生きていくために必要なことを考えてまとめて実行する学科があったらいいと思います。(中学生)
- これからのグローバル化に対応できるような英語などの外国語に特化した学科及び高校がもっと増えた方がもっと増えた方がいいと思う。(中学生)
- 一つの学校でコースを増やしたりするのがいいと思います。一つの学校でも選択肢がたくさんあれば自分のやりやすいく行きたい高校に行けると思ったからです。(中学生)
- 仙台圏以外の学校は、年々、定員割れ、偏差値の低下が多くみられ魅力がある学校が少なくなっている為、より時代に合った専門分野が学べる学科が沢山ある学校を作ってほしい。子供達が学んでみたい分野を高校から専門的に学べる環境を作ってほしいと願います。(中学生保護者)
- 将来が決まってなくても、どんな道にも方向転換出来るような学科を作って欲しい。文系、理系と分けて、将来の方向性が決まって、『あ、私理系じゃなかったな…』となった時にスムーズに方向転換できるようなシステムがあると良いと思います。(中学生保護者)

<学校運営、施設、校則に関すること(約1,000件)>

- 高校の良さを在校生に聞いたものをオープンスクールなどで中学生が知れたら、より高校のイメージが出来て志願者が増えると思う。(高校生)
- その時代に合わせた教育を、常にアップデートして行ってほしいと思いました。学校にエアコンが無いとか物理的な問題も最近までありましたし、変化していく、いじめや不登校など精神的な問題。先生方の働き方改革があるように、生徒達の学び方改革もあってほしいと願います。(高校生保護者)
- 今の時代にそぐわない昔からの校則がそのまま残っている。学校側もおかしいと思っているはずなのに、変えるよりもそのままの方が楽だと考えているのではないのでしょうか？誰かが声を挙げないと変わらないと思います。(高校生保護者)

■ 結果概要: よりよい高校、学校生活にするアイデア(自由記述の主な内容) (4/4)

<教員に関すること(約300件)>

- 相談事や困っていることがあるときに、自分が話してみたい先生といつでも話せるようにしたい。(高校生)
- 難しいとは思いますが、担任の先生が子どもそれぞれの性格や個性を理解し、寄り添ってほしい。(高校生保護者)
- 先生方が時間にも心にも余裕を持って生徒に向き合えるような環境を整えてほしい。(高校生保護者)

<部活動に関すること(約300件)>

- 公立私立関係なく文化部を増やしてほしいです。文化部は、どこの学校も、おんなじような部活しかないと思ったからです。例えばあんまり無い華道部や演技部です。(中学生)
- 高校の部活動に、高校が強制的に加入させることを禁止してほしいです。そうすれば、学校の部活動以外でやってみたいことに挑戦できる機会が増えるし、精神的に負担を感じる人も減ると思います。また、部活動は本当にやりたいと思う人がやるべきだと思います。(高校生)

<通学に関すること(約250件)>

- バスなどの通学手段を増やせれば高校選びの選択肢が増えたり、入学後も時間に余裕ができると思う。(高校生)
- どこの学校でも言える事ですが、通学に不便な所が多いと感じます。私立は、各学校でバスを走らせて遠くからでも通えるようにしてるので、無償と言わなくとも有料でも構わないので、各方面からのバスがあれば良いと思います。結局、魅力ある学校があっても自宅から通えないとなると選択肢も限られてしまいますし、未来ある子供達に夢を持たせてあげたいです。(中学生保護者)

<学級規模に関すること(約50件)>

- 1学級40人は、きっと今の時代には合わないのかもしれないです。もっと少人数制にして、担任の先生が一人一人を見れるような体制にしないと、先生方の負担が大きくなると思います。また、息子の通っている学校では、学力に応じて数学の教科は3クラスに分けて、学力にあった授業の進め方をしてくれるようなので、そこは凄く有り難いと思ってます。(高校生保護者)